



「石塚文庫」「石塚幼児文庫」を寄贈した石塚尋朗院長(中央)

## 心豊かな成長を願って

石塚文庫・石塚幼児文庫贈呈式

「石塚文庫」および「石塚幼児文庫」の贈呈式が6月3日、町長室で行われました。

これは、石塚医院(石塚尋朗院長)から寄贈していただいているもので、「小野町の子供たちが幼い時期に優れた図書に触れることで心豊かに成長し、そして豊かな学力を身につけて大きく成長していきますように」と、小野中学校には図書購入費として10万円、幼児教育施設には60冊以上もの本を寄贈していただきました。

寄贈いただいた本の中から、子供たちはそれぞれがお気に入りの本を見つけ、中学校では毎日の読書活動を通して、幼児教育施設では先生に読んでもらったり、自分で読んだりしながらイメージを膨らませ、遊びに取り入れることで豊かな心や学力を育てています。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

## 酪農家の皆さんから おいしい牛乳が届きました

「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーン

福島県酪農業協同組合県中酪農研究会田村方部の皆さんが6月9日と10日、町内の幼児教育施設や役場を訪れ、牛乳を寄贈しました。

この取り組みは、食育牛乳消費拡大運動の一環として毎年行われているものです。今年は「父の日に牛乳を贈ろうキャンペーン」として、会員の方による紙芝居「牛のからだ」の読み聞かせが行われ、子供たちは生命をつなぐ大切な栄養源である牛乳の尊さを学びました。

頂いた牛乳は、各園で昼食やおやつの際においしく頂きました。

今回のご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



1\_キャンペーンで役場を訪れた福島県酪農業協同組合県中酪農研究会田村方部の皆さん / 2・3\_紙芝居に子供たちも真剣 / 4\_みんなでおいしく頂きました